（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪にふさわしい大都市制度のあり方について |
| 日時 | 平成29年９月20日(水)　17時00分　～　18時00分 |
| 場所 | 東京大学本郷キャンパス |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：金井特別顧問(職員等)：副首都推進局理事副首都推進局制度企画担当課長、制度企画担当課長代理 |
| 論点 | ○特別区の制度設計について |
| 主な意見 | ○教職員の任免権も同じだが、政治的な立場により人事給与の制度・運用がゆがめられることがあってはならず、特別区が共同で人事委員会を設置することが望ましいのではないか。○地方交付税（市町村算定分）を財政調整財源に加算する際、市町村算定分を直接財政調整特別会計に繰り入れたり、府が受け取る地方交付税を特別会計に入れた上で分配するといった手法ができないか検討するなど、透明性の高い財政調整制度を構築することが重要ではないか。 |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。・各資料のデータは、当概要データと同様にホームページへ掲載してください。 |
| 説明等資料 | 特別区素案（案）9月20日時点 |
| 備考 |  |
| 関係部局（室課） |  |